

図書館だより



休館日…毎週月曜日・9月2日(木)
 祝日開館日…9月23日(木) 9時～17時

◆上半期ベスト予約 (一般書)

2010年の上半期に八日市場図書館で30回以上予約があった本を紹介します。

見方…○本のタイトル/著者/出版社

- 1 Q 8 4 BOOK 1～3 / 村上春樹 / 新潮社
- カッコウの卵は誰のもの / 東野圭吾 / 光文社
- 光媒の花 / 道尾秀介 / 集英社
- 新参者 / 東野圭吾 / 講談社
- 小暮写真館 / 宮部みゆき / 講談社
- オー！ファーザー / 伊坂幸太郎 / 新潮社
- 天地明察 / 沖方丁 / 角川書店
- 告白 / 湊かなえ / 双葉社
- 真昼なのに昏い部屋 / 江國香織 / 講談社
- ゲゲゲの女房 / 武良布枝 / 実業之日本社



◆「おはなし会」に行ってみよう！ (八日市場図書館)

開催日…毎週土曜日 15時～(約30分間)
 ホームページ <http://www.library.sosa.chiba.jp>
 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

市政の窓

No.6



観測史上数々の記録を更新した猛暑は、各地でさまざまな現象をもたらしています。

経済的・社会的現象では、海水浴客の急増、夏物商戦の活況。特に、エアコン、扇風機やスポーツドリンクを始め健康飲料水、ビール等の売り上げが急上昇で、経済指数を2割は押し上げているのではないかと言われています。裏腹に、涼を求めた行動の中で、海・山での事故が多発してもおります。農業を基盤とする本市に

猛暑襲来

あつては、水稲の作況指数が良好がゆえに、米価下落の不安がのしかかり、乾き切った畑を見やり、ぼうぜんと立ちすくむ農業者の姿も。植木畑に手間賃を払ってまで水を与える植木生産者もおり、「市長、雨を降らせてくださいよ」と、冗談ともとれない雨ごい要請をされた事も、たびたび経験しました。

また、熱中症という言葉が連日耳に飛び込み、全国で搬送された患者数は3万人以上。死亡者は300人にも上ると言われています。今年の流行語は「猛暑日」か「熱中症」で決まるのではないかと思われる残暑厳しい中、各自自治体では高齢者の生存確認という、家族構成・道徳教育・コミュニケーション等、人間関係の希薄化に対する防止策を考えなければならぬ調査が行われる騒ぎ。何ともやるせない気持ちです。

また、熱中症という言葉が連日耳に飛び込み、全国

また、熱中症という言葉が連日耳に飛び込み、全国

また、熱中症という言葉が連日耳に飛び込み、全国

文芸コーナー

短歌

土屋 耕一 推薦

花の色移ろひてゆく紫陽花を庭にし見つつ梅雨に籠れる

飯倉台 多部田佐智子

日の長くなりたるを言い年寄り講野菜作りの予定語りぬ

大浦 椎名かね子

高枝にすずなりの梅挽ぐ手より梅雨の雫は胸に伝わる

時曾根 南波 鹿子

釣り好きの弟の声して朝早く浜砂付きの石持届く

高野 鈴木 知子

こもりあて久しきわれに偲ばるる歌会はじまる午後の会場

八日市場イ 中川いね子

子を忘れ「どなたですか」と問ふ母に涙溢れて言詰まれると

八日市場ハ 太田 玲子

望まれて娘は和歌山まで講演の資料集めに出かくるといふ

八日市場イ 市原 弘

われ征く日駅で小旗を振って娘戦終りて妻に迎へり

上谷中 太田 勇

川口 城司 推薦

梅雨晴れの青田なびかせ風わたる清々しき徑ひとり歩めり

野手 大木 政子

炎天の庭に干したる夜越しの梅香に誘はれて一つつまみぬ

栢田 渡辺 重雄

われこそは炎暑の夏に相応はむと庭の鬼百合ここだ勢ふ

栢田 小川 知至

炎天の庭の干し梅に姑儂ぶ塩の加減は少なめなれど

今泉 小川みさ子

俳句

西野 棠雨 推薦

杖をつく手に汗にじむ真昼かな 春海 浜野 隆志

民謡の歴史

権左が西国

匠探訪

- 52 -



毎年夏に行われる八日市場の盆踊り定例発表会

テレビ番組の収録で『権左が西国』をうたうのでその由来を教えてください、と民謡歌手・小沢千月さんから問い合せがありました。

民謡という言葉が一般的に使われるようになったのは、明治20～30年代ごろからとされています。同40年代から大正時代にかけて民謡集が出版されるようになり、『〇〇節』

「〇〇音頭」「〇〇甚句」のように曲名が付けられるようになったようです。

『権左が西国』も明治から大正にかけて出版された『海上郡誌』や『匠探訪』などには、農作業をしながら口ずさむ労働歌として記載されています。

昭和49年に『権左が西国』『庄八』『東上総』が八日市場盆踊りとして県の無形文化財に指定されたことで関心が高まり、戦後途絶えていた市内での盆踊りが一部地域で復活したこともつながったようです。

権左が西国ナアー ナアーヨ 長の旅する あとではお方が お茶の水くむ お茶水くめども 桶に水なし

うたい出しの歌詞が「権左が西国」なので曲名もそう呼ばれています。文化財指定の際に、長い歌詞の中からこの地域に関するものだけをまとめて『権左節』という民謡にしたこともありました。

かし、定着するまでには至らず、その後も『権左恋歌』の発表や市内の民謡団体による小学生の普及活動などがありました。

昭和45年11月、小説家・野坂昭如氏が民間土俗に埋もれた唄を拾い集めるための取材で本市を訪れました。同氏は著書で、今泉(野田地区)の地曳き網唄や「東西南北され唄つくし」として「日の出家節」(当時・野栄町)、「田植唄」(当時・野栄町)、「大浦盆唄」(当時・野栄町)、「ひょうどり唄」(以上当時・八日市場市)などを紹介しています。

市内には、祭りばやしや盆踊り唄など古くからの伝統芸能がまだ残されています。それらを何らかのかたちで生かしたいものです。

☎八日市場図書館 ☎73・3746

NHK総合テレビで 県内の民謡を紹介

『権左が西国』をはじめ、県内の民謡「白浜音頭」「白柳粉屋」「朝の出かけ」などが紹介されます。

番組名：それいけ！民謡 うた祭り
放送日：9月4日(土) 15時5分～49分

土用波砂に埋れし捨小舟
暈ましき背中流るる汗の筋
脱ぐ靴の一つ横向く暑さかな
辻堂の草屋根崩る百日紅
鉄塔のぼうと突っ立つ土用空
青芦を分けて顔出す測量士
風鈴や賢治の風が吹いてくる

野手	山口 静堂
川辺	大木 竹子
栢田	櫻井富実雄
若潮町	石毛 浩子
八日市場ハ	江波戸知己
若潮町	光瀬甲江子
上谷中	八木佐久司
飯高	伊藤 建子
高	伊藤 友子
登戸	伊藤 さく

川口 城司 推薦

川柳

高梨 果宝 推薦

会合は水掛け論で流会に
大漁の水揚げ浜は活気づく
タイ焼きも水しぶき上げ泳ぎたい
水割りで本音を探る下心
梅雨明けを待ってましたと海の家
水を浴び神輿ますます盛り上がり
夏祭御輿に光る水しぶき
オアシスへ氷の旗が招き入れ

長谷	石毛惣一郎
八日市場ホ	鎌形ミツエ
平木	平山 右
八日市場イ	森 あつし
八日市場イ	伊藤さとこ
飯塚	鈴木ツネ子
八日市場イ	常世田やす子
八日市場イ	鈴木十世志

川口 城司 推薦
川辺 及川 利道

匠探訪

あて先：匠探訪編集部

〒289-1219

匠探訪編集部

☎73・0080 FAX72・1114